

ホクコー イモチエースリンバー 1 キロ粒剤

■種類名：フラメトピル・メトミノストロビン粒剤

■有効成分：フラメトピル-----4.5%
メトミノストロビン-----10.0%

■登録番号：第21688号

■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

■登録初年：2006.04.05

■性状：類白色細粒

■有効年限：3年

■包装：1kg×12袋

【特長】

- いもち病に効果の高いイモチエースと、紋枯病に定評のリンバーの混合剤。
- 無人ヘリコプター散布による散布で広域・省力的に防除が可能。

【適用内容】(2014年10月末日現在)

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フラメトピルを含む農薬の総使用回数	メトミノストロビンを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	1 kg/10a	収穫35日 前まで	1回	無人ヘリコプターによる散布	2回以内 (育苗箱散布は1回以内)	1回
		1~1.2kg/10a			散布		

【効果・薬害等の注意】

- 本剤は無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意事項を守ること。
 - ◆ 散布は散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ◆ 無人ヘリコプター用粒剤散布装置によって散布すること。
 - ◆ 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整すること。
 - ◆ 周辺の作物に対して薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合はかからないように注意すること。
- 散布に当っては、湛水状態(水深3~5cm)で均一に散布し、散布後少なくとも7日間は落水及びかけ流しをせず、湛水状態を保ち、田面を露出させないこと。
- 本剤の使用により、稲の葉に褐変を生じる場合があるので、所定の使用量を厳守すること。特に急激な温度上昇がおこる気象条件下(フェーン現象等)では注意すること。
- 本剤を散布した水田の田面水を他作物の灌水に用いないこと。
- 穂いもち防除を目的とする場合、その散布時期は出穂10~20日前が望ましい。
- 散布薬剤の飛散によって他の動植物等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意すること。
- 散布終了後は次の項目を守ること。
 - ◆ 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に適切に処理すること。
 - ◆ 機体の散布装置は十分洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤食などのないように注意すること。
 - 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
 - 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
 - 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
 - 無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。